

人権を考える区民のつどい 映画上映会

入場無料
申込不要
字幕付き

樹木希林 最後の主演作

私たちはこの世を見るために、
聞かために、生まれて来た。
…だとすれば何かになれなくても、
私たちには、生きる意味があるのよ。

樹木希林 永瀬正敏 内田伽羅 市原悦子

水野美紀 太賀 兼松若人 浅田美代子

監督・脚本：河瀬直美 原作：ドリアン助川「あん」（ポプラ社刊）

主題歌: 秦 基博「水彩の月」(AUGUSTA RECORDS / Ariola Japan)

日・仏・独合作

編成：文化庁芸術振興費補助金

カンヌ国際映画
「ある視点」部門
オープニング作品

an-movie.com

監督・河瀬直美 × 原作・ドリアン助川 × 主題歌・秦基博
日・仏・独合作。日本映画界最高のスタッフ&キャストが集結!

ドリアン助川の同名映画『あんを』を、世界を舞台に創作活動を重ねる監督・河津直実が映画化。日本を代表する女優・樹木希林をはじめ、抜群の演技力で独特の存在感を放つ水瀬正昭、樹木の実弟である新里・内田信哉や、数回50年を超えようとする樹木との共演が実現した市松悦子など、豪華キャストで贈る、心揺さぶる作品がここに誕生した。

物語

縁あってどら焼き屋「どら春」の雇われ店長として単調な日々をこなしていた千太郎（永瀬正敏）。そのお店の常連客である中学生のワカナ（内田伽羅）。ある日、「どら春」の求人募集の張り紙をみて、そこで働くことを懇願する一人の老女、徳江（樹木希林）が現れ、どら焼きの粒あん作りを任せること。徳江の作った粒あんはあまりにも美味しく、みるみるうちに店は繁盛。しかし心ない噂が、彼らの運命を大きく変えていく……

樹木希林 永瀬正敏 内田伽羅 市原悦子

水野美紀 太賀 兼松若人 浅田美代子

原作：ドリアン・助川「あん」(ポプラ社刊)

プロデューサー：野嶋寛一郎、津田正道、矢山昌人／撮影：嶋山茂樹／照明：佐伯肇郎

製作・映演「本人」製作委員会/COMME DES CINEMAS/TWENTY TWENTY VIDEO

販売 エレファントハウス
協賛 株式会社マシーマーズ、株式会社山田電機
協力 株式会社 未来館書店、ユカ・ユーラ カスタマー・マージディング株式会社、日本

©2015映画『あん』製作委員会/COMME DES
CINEMAS/TW ENTY TW ENTY VISION/ZDF-ARTE

日時 令和6年8月3日（土）
13:30～（開場13:00）
会場 浪速区民センター（稲荷2-4-3）
定員 300名（当日先着順）

当日、直接会場にお越しください。
公共交通機関をご利用ください。お車でのご来場はご遠慮ください。

【問合せ】浪速区役所市民協働課（教育・学習支援担当）

TEL.06-6647-9743 FAX.06-6633-8270

主催：浪速区役所・浪速区人権啓発推進協議会

※上映会の開催中止について
「大阪市域」に「暴風警報」または「特別
警報」が午前10時の時点で発令されている
場合、もしくは地震等で大阪環状線とOsaka
Metroの双方が運行を停止した場合、上映
会は中止とさせていただきます。

